プロポーザル評価表

1. 業　務　名　　：雄物川上流整備計画検討業務
2. 所　　属　　：湯沢河川国道事務所
3. 方　　式　　：拡大型プロポーザル
4. 技術提案書の提出要請日　　―
5. 特定通知日　　：令和8年1月14日

						いであ（株）									
	評価項目			評価の着目点	評価のウエイト	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数	評価	点数
◎	参加表明者（企業）	資格		当該部門の建設コンサルタント登録等	**2.5**	①	2.5								
◎		専門技術力		過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容	**6.0**	①	6.0								
◎				ワークライフ・バランスに関する認定	**0.5**	①	0.5								
◎				過去５年間の評価対象業務の平均業務成績	**12.0**	②	10.8								
◎				過去２年間の優良業務表彰の有無	**6.0**	②	4.8								
小計					**27.0**		24.6								
◎	予定技術者	管理技術者（または補助技術者）		技術者資格等、その専門分野の内容	**6.0**	①	6.0								
◎				過去１０年間の同種又は類似業務等の実績の内容	**6.0**	①	6.0								
◎				過去５年間の評価対象業務の平均業務成績	**24.0**	②	21.6								
◎				過去４年間の優良業務表彰の有無	**12.0**	①	12.0								
○				手持ち業務金額及び件数	**数値化しない**	○	―								
小計					**48.0**		45.6								
◎	実施方針業務フロー工程表その他		業務理解度	目的、条件、内容の理解度が高い場合に優位に評価する。	**16.0**		11.7								
◎			実施手順・工程表	業務実施手順を示す業務フローの妥当性が高い場合及び業務量の把握状況を示す工程計画の妥当性が高い場合に優位に評価する。	**12.0**		12.0								
◎			その他	代替案、重要事項の指摘内容について有効性が高い場合に優位に評価する。	**11.0**		6.6								
小計					**39.0**		30.3								
◎	特定テーマ１に対する技術提案		的確性	地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高い場合に優位に評価する。	**93.0**		68.2								
◎				着眼点、問題点、解決方法等が適切かつ論理的に整理されており、本業務を遂行するにあたって有効性が高い場合に優位に評価する。											
◎			実現性	提案内容に説得力がある場合に優位に評価する。	**93.0**		80.6								
◎				提案内容を裏付ける類似実績などが明示されている場合に優位に評価する。											
小計					**186.0**		148.8								
合　　計					**300.0**		**249.3**								
◎	参考見積			提案内容と見積り内容の整合性		○									

◎:標準評価項目　　○:追加評価項目

プロポーザル評価表 （拡大型プロポーザル方式）

1. 件名　　雄物川上流整備計画検討業務

2. 所属事務所　　湯沢河川国道事務所

3. 技術提案書の特定通知日　　令和8年1月14日

業者名	技術評価の得点内訳						技術評価点合計	備考
	参加表明者の資格及び実績等	参加表明者の成績及び表彰	予定技術者の資格及び実績等	予定技術者の成績及び表彰	実施方針	評価テーマ 評価テーマ1		
評価のウェート	9.0	18.0	12.0	36.0	39.0	186.0	300.0	
いであ(株)	9.0	15.6	12.0	33.6	30.3	148.8	249.3	